様式第２号の１－②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の１－①を用いること。

学校名	専門学校 IT カレッジ沖縄
設置者名	学校法人 フジ学園

１．「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	サイバーセキュリティ科	夜・通信	18 単位	6 単位	
	IT スペシャリスト科	夜・通信	21 単位	9 単位	
商業実務専門課程	ゲームクリエイター科	夜・通信	22 単位	6 単位	
工業専門課程	夜間 IT エンジニア科	夜・通信	15 単位	3 単位	
文化教養専門課程	日本語ビジネスコース	夜・通信			
（備考）※日本語ビジネスコースは留学生対象のため申請の対象外					

２．「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/

３．要件を満たすことが困難である学科

学科名
（困難である理由）

様式第２号の２－①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第２号の２－②を用いること。

学校名	専門学校 IT カレッジ沖縄
設置者名	学校法人 フジ学園

１．理事（役員）名簿の公表方法

学校要覧に記載し公表。問い合わせがあれば学校要覧をお渡しまたは郵送します。

２．学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	現職糸満克哉税理士事務所代表	令和元年 6 月 4 日より 1 年	経営計画の策定、人事、労務、財務
非常勤	現職 PHK2 コンサルティング株式会社代表	令和元年 6 月 4 日より 1 年	組織運営体制のチェック、法務
（備考）			

様式第２号の３【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 IT カレッジ沖縄
設置者名	学校法人フジ学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

１．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画（シラバス）を作成し、公表していること。
（授業計画書の作成・公表に係る取組の概要） 授業計画の作成過程、内容精査 ・『シラバス（授業計画）作成要領』を作成。 各授業の概要、到達目標、評価方法、授業計画等を、記載するよう各担当教員に求めている。 ・授業計画の第３者チェック 教務会議を主催し、カリキュラムポリシーとの相違点の有無のチェックを行っている。 授業計画の作成・公表時期 シラバスは、刊行物として学生に配布。するとともに、Web にて公開。

授業計画書の公表方法	https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/

２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。
（授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要） 授業態度、出席、学期末試験を講義への意欲として、どのように学修評価として評価をするかについて、授業開始時にオリエンテーションを行い学生に周知、またシラバスにて公表している。 各授業教員は、授業計画（シラバス）に記載した客観的な評価基準・方法のとおり、成績を認定する。

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要） 年 2 回の成績発表時に、「成績証明書」に、学生自身の履修状況について、成績評価（S・A・B・C 等）を点数化した評価値（GPA・Grade Point Average）を表示している。 数値は、「履修した科目の評価に一定の GP（S 評価：4.0、A 評価：3.0、 B 評価：2.0、C 評価：1.0）を与え、この GP にその科目の単位数を乗じ、 その合計を履修科目の総単位数で割る」ことで算出する。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/
４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要） 専門学校 IT カレッジ沖縄は、定められた年限在学し、所定の単位数を取得し、学科にふさわしい知識、技術、資格を取得、そして特別研究（卒業研究）の遂行を通して、社会人として次に記す知識と能力を発揮できる素地を培ったと認める者に、卒業を認めの専門士の学位を授与する。 • 公共に関する理解力、豊かな人間性、世界的視野で物事を見ることのできる能力。 • 専門分野における基盤知識、および、それを踏まえた論理的思考能力。 • 他者の意見を理解し、自らの意見を的確に表明できるコミュニケーション能力。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/

様式第２号の４－②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第２号の４－①を用いること。

学校名	専門学校 IT カレッジ沖縄
設置者名	学校法人フジ学園

１．財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/
収支計算書又は損益計算書	https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/
財産目録	https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/
事業報告書	https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/
監事による監査報告（書）	https://www.it-college.ac.jp/about/disclosure/

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門	サイバーセキュリティ科	平成31年文部科学省告示第４号	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
２年	昼	63単位 単位時間／単位	単位時間 13/単位	単位時間 6/単位	単位時間 44/単位	単位時間 0/単位	単位時間 0/単位
			63単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
40人	40人	2人	3人	4人	7人

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門	ITスペシャリスト科	平成31年文部科学省告示第４号	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
３年	昼	95単位 単位時間／単位	単位時間 18/単位	単位時間 12/単位	単位時間 65/単位	単位時間 0/単位	単位時間 0/単位
			95単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
45人	45人	3人	4人	6人	10人

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
商業実務	商業実務専門	ゲームクリエイター科	平成31年文部科学省告示第4号	

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	74単位 単位時間／単位	単位時間 18/単位	単位時間 4/単位	単位時間 52/単位	単位時間 0/単位	単位時間 0/単位
			74単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
92人	111人	63人	4人	6人	10人

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士
工業	工業専門	夜間ITエンジニア科		

修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	夜	25単位 単位時間／単位	単位時間 80/単位	単位時間 0/単位	単位時間 23/単位	単位時間 0/単位	単位時間 0/単位
			25単位時間／単位				

生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数
11人	11人	0人	2人	3人	5人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）

（概要）【様式第２号の３より再掲】
授業計画の作成過程、内容精査
・『シラバス(授業計画)作成要領』を作成。
各授業の概要、到達目標、評価方法、授業計画等を、記載するよう各担当教員に求めている。

・授業計画の第３者チェック
教務会議を主催し、カリキュラムポリシーとの相違点の有無のチェックを行っている。

授業計画の作成・公表時期
シラバスは、刊行物として学生に配布。するとともに、Webにて公開。

成績評価の基準・方法

（概要）【様式第２号の３より再掲】
年２回の成績発表時に、「成績証明書」に、学生自身の履修状況について、 成績評価（S・A・B・C 等）を点数化した評価値（GPA・Grade Point Average） を表示している。 数値は、「履修した科目の評価に一定の GP（S 評価：4.0、A 評価：3.0、 B 評価：2.0、C 評価：1.0）を与え、この GP にその科目の単位数を乗じ、 その合計を履修科目の総単位数で割る」ことで算出する。

卒業・進級の認定基準

（概要）専門学校ITカレッジ沖縄は、定められた年限在学し、所定の単位数を取得し、学科にふさわしい知識、技術、資格を取得、そして特別研究（卒業研究）の遂行を通して、社会人として次に記す知識と能力を発揮できる素地を培ったと認める者に、卒業を認めの専門士の学位を授与する。

- 公共に関する理解力、豊かな人間性、世界的視野で物事を見ることのできる

能力。

- 専門分野における基盤知識、および、それを踏まえた論理的思考能力。
- 他者の意見を理解し、自らの意見を的確に表明できるコミュニケーション能力。

学修支援等

（概要）
個別相談・指導等の対応：学生との個人面談
上級生による学習、生活サポート

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）

卒業者数	進学者数	就職者数（自営業を含む。）	その他
89 人（100%）	5 人（ 6%）	69 人（ 78%）	15 人（ 17%）

（主な就職、業界等）
IT 業界、通信業界、ゲーム業界

（就職指導内容）
就活講義、個別面談、就職ガイダンス

（主な学修成果（資格・検定等））
SEA/J、CompTIA Network+、CompTIA Cloud Essential、CG 検定

（備考）（任意記載事項）

中途退学の現状

年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
110 人	21 人	19%

（中途退学の主な理由）
学費未納、精神疾患、進路変更 非 IT 系　※退学者のうち留学生 13 名

（中退防止・中退者支援のための取組）
個々に応じたきめ細かい指導：居場所づくり、仲間づくり、補習

②学校単位の情報

a）「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料（年間）	その他	備考（任意記載事項）
サイバーセキュリティ科	100,000 円	750,000 円	220,000 円	
IT スペシャリスト科	100,000 円	750,000 円	220,000 円	
ゲームクリエイター科	100,000 円	750,000 円	320,000 円	
夜間 IT エンジニア科	100,000 円	670,000 円	130,000 円	
修学支援（任意記載事項）				

b）学校評価

自己評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページ上に公表予定		
学校関係者評価の基本方針（実施方法・体制）		
自己点検及び評価の内容について、2020 年 3 月末までに項目を定め「自己点検　評価シート」を作成し、学外理事を含めた学校評価委員会（予定人数 4 名）を組織し、学校評価委員会のもと評価及び分析を年に 2 回行う。またその結果については、ホームページ上に結果を公表する。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
2020 年 3 月末までに委員の選定を行い結果を公表する		
学校関係者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 2020 年 3 月末までに委員の選定を行い、評価についてホームページ上で公表する。		
第三者による学校評価（任意記載事項）		

c）当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） https://www.it-college.ac.jp/